

・杉並区立中瀬中学校 学校運営協議会だより【令和6年3月】・

中瀬中学校 学校運営協議会

会長 唐澤 弘子

・令和6年3月18日学校運営協議会の概要・

1. 年度末の学校の様子・新年度の予定などを伺いました。

コロナ・インフルエンザ感染に大きな変化はなく、ポツポツ・・という状況のようです。

 - ・餅つき大会（3/5）は地域の協力も得て楽しい雰囲気で進められました。生徒には良い経験となり、つきたて餅の美味しさも満喫できたようです。
 - ・異学年グループワーク（3/6）は、「杉並区子ども権利条例の策定」に全生徒参加で意見を寄せる=行政側が子どもの意見を聴取する・・という貴重な機会となりました。SDGsを学ぶ授業に絡め、「全ての人に人権を」というやや難しいテーマを3年生が下級生を上手くリードし良い意見が出されましたようで、区役所内でも中学生の立派な意見に驚いたとの声も上がっているそうです。
 - ・卒業式（3/16）は昨年同様に都立穂ヶ丘高校体育館で行われました。感動的な式典後全員がバスで学校に戻り教室でそれぞれ工夫を凝らしたイベント・・思い出に残る別れの日になったようです。
 - ・卒業生全員の進路も確定し、修了式・離任式（3/25）で令和5年度が終了します。

令和6年度は始業式（4/8）、入学式（4/9）「新1年生125名（4クラス）」でスタートします。
2. 校舎改築は土壌改良工事の段階です。騒音などを考慮して教室の配分をどうするか？（例えば3年生は音から出来るだけ離れた場所に）など、工事の進捗に合わせ細かい検討もされているようです。
新校舎での什器備品のリスト作りも進められています。机と椅子も含め原則全て新品です。
3. 令和5年度学校教育調査で出された「保護者自由意見」について、意見交換をしました。
校舎改築に関する騒音・校庭・部活などの諸問題、教育活動の諸問題、まなびポケットに関する問題・・保護者の忌憚ない意見は学校経営に貴重であり、真摯に対応策が検討されています。（省略）
4. 令和6年度教育課程・特別支援教室教育課程（最終提出版）が提示されました。
教育目標である・人権尊重の精神・「知徳体」の調和がとれた教育活動・生涯にわたり学ぶ意欲と態度の培い・社会に貢献できる人間の育成を目指す→「自ら学び考え行動する人」「互いに尊重し協力する人」「心身ともにたくましく健康な人」達成の基本方針や新たに加えられた主な項目が説明されました。不登校傾向生徒への対応策、特別支援教育拠点校として実施すべきことなどです。（省略）
5. PTA会長より新年度のPTA活動についての基本的な考え方の説明を頂きました。出来るだけ多くの保護者が活動に参加出来るよう、ハードルが低く柔軟で負担の少ない方式が検討されています。

以上

【運営協議会新年度予定】次回4月22日（月）16:30～ 以降5月13日（月）・6月17日（月）・7月8日（月）・9月9日（月）・10月21日（月）・11月18日（月）・12月16日（月）・令和7年1月8日（水）・2月17日（月）・3月17日（月）〔1月8日は13：45～、それ以外はいずれも15：00～〕
(CS広報月刊版)